2015年4月23日

話題提供２

第2回　国立・国定公園内の地熱開発に係る優良事例形成の円滑化に関する検討会ヒアリング資料

公益財団法人日本自然保護協会
自然保護部　保護室主任　辻村千尋

日本自然保護協会
THE NATURE CONSERVATION SOCIETY OF JAPAN

1.はじめに

NACS-Jの基本スタンス

①原子力発電によるエネルギー供給を計画的になくすこと。
②省エネルギーを第一に進め、地域の自然にあったエネルギーシステムへ転換する。

日本自然保護協会
THE NATURE CONSERVATION SOCIETY OF JAPAN

1.はじめに

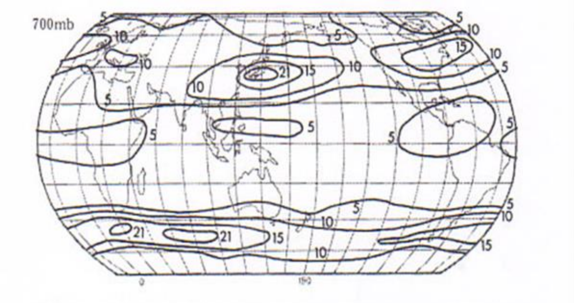
「地熱発電事業に係る自然環境影響検討会」での指摘事項

①国立・国定公園と地熱発電とのあるべき関係
②持続可能性についての疑問
③不確実性と予防原則について
④地表部の自然保護上の問題について
⑤環境影響評価の手続きについて
⑥自然保護上の解決を要する技術的課題

環境省の規制緩和通知は、自然保護上問題。

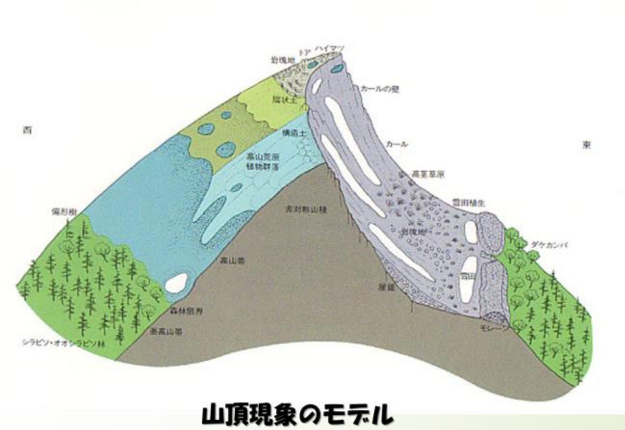
日本自然保護協会
THE NATURE CONSERVATION SOCIETY OF JAPAN

2.国立・国定公園等の自然公園が守る日本の自然の希少性について

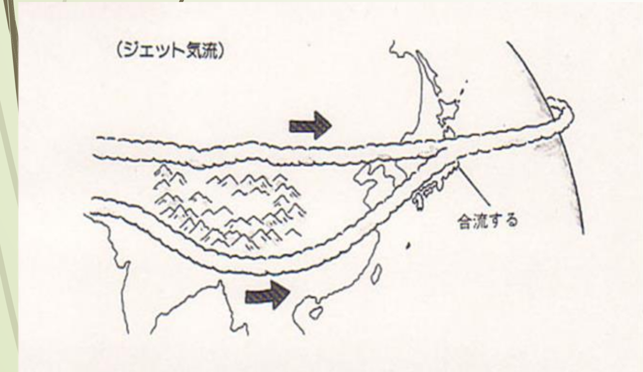


700hp面における自由大気中の風速（m／秒）
・・・3000m位の風を表している。

日本の山は3000m級の山としては
世界一の強風にさらされる。



山頂現象のモデル



ジェット気流に原因
あまりに高いヒマラヤ山脈で分流した気流が
日本列島で収斂して強くなる。

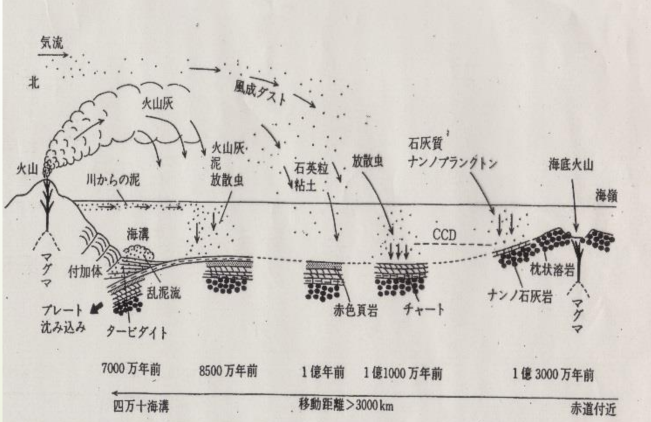
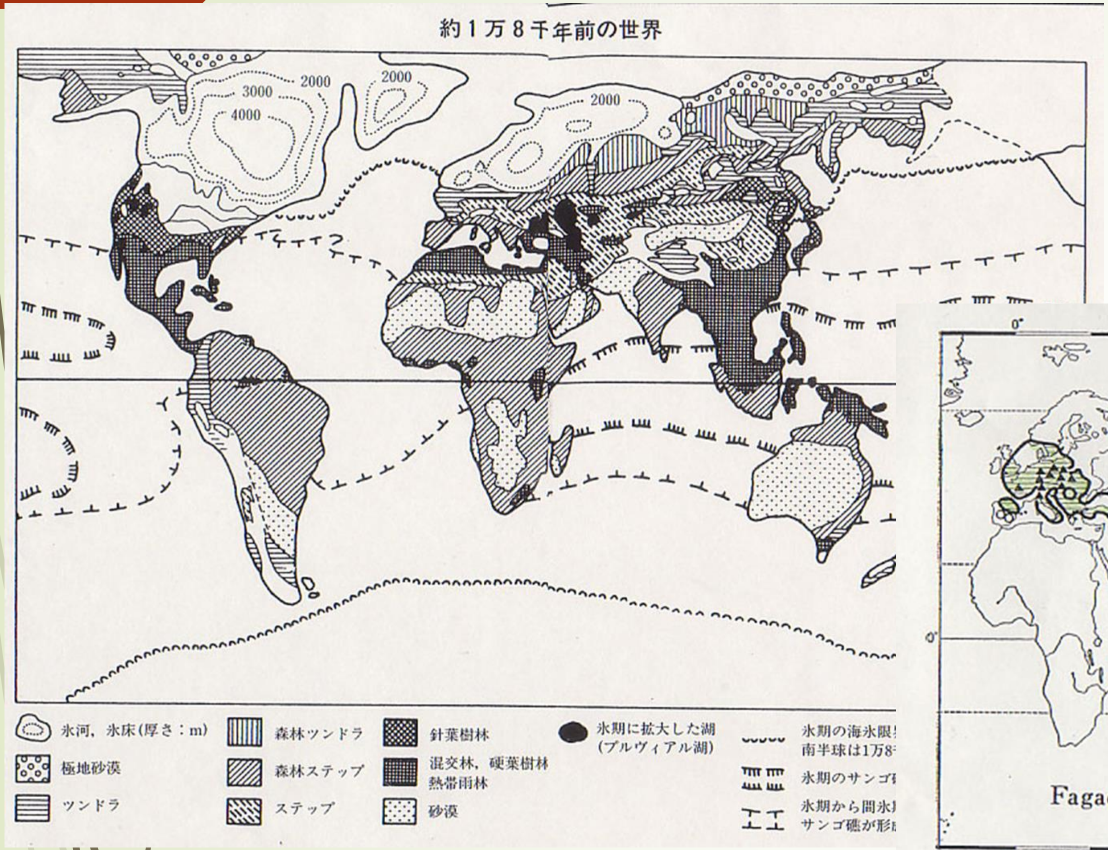


図 2-6　白亜紀後期四万十帯の形成過程. 図は, 時間とともに海洋プレートの 1 地点を追う形で作られている.

日本自然保護協会
THE NATURE CONSERVATION SOCIETY OF JAPAN

2.国立・国定公園等の自然公園が守る
日本の自然の希少性について



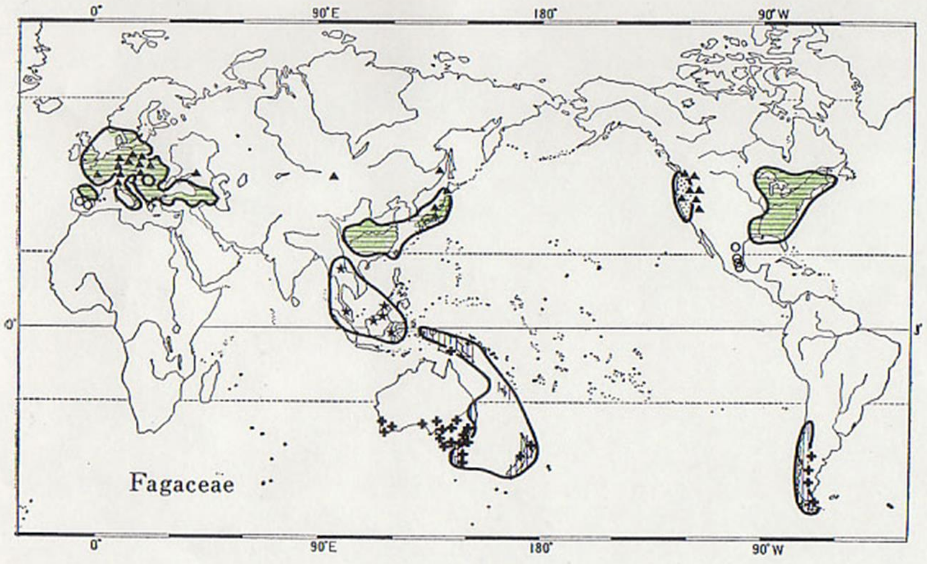


図 56　原始的なブナ科植物の分布
横線域はブナ属 *Fagus*, ○ 隔離的な分布, ▲ 化石産地。縦線域はナンキョクブナ属 *Nothofagus*, ＋ 化石産地，他に南極大陸からも知られている。点域はトゲガシ属 *Chrysolepis*, インドシナ半島にも分布しているらしい。★ カクミガシ属 *Trigonobalanus*。(VAN STEENIS, 1971；ELIAS, 1971；FORMAN & CULTER, 1967 などの資料にもとづく)

THE NATURE CONSERVATION SOCIETY OF JAPAN

2.国立・国定公園等の自然公園が守る日本の自然の希少性について

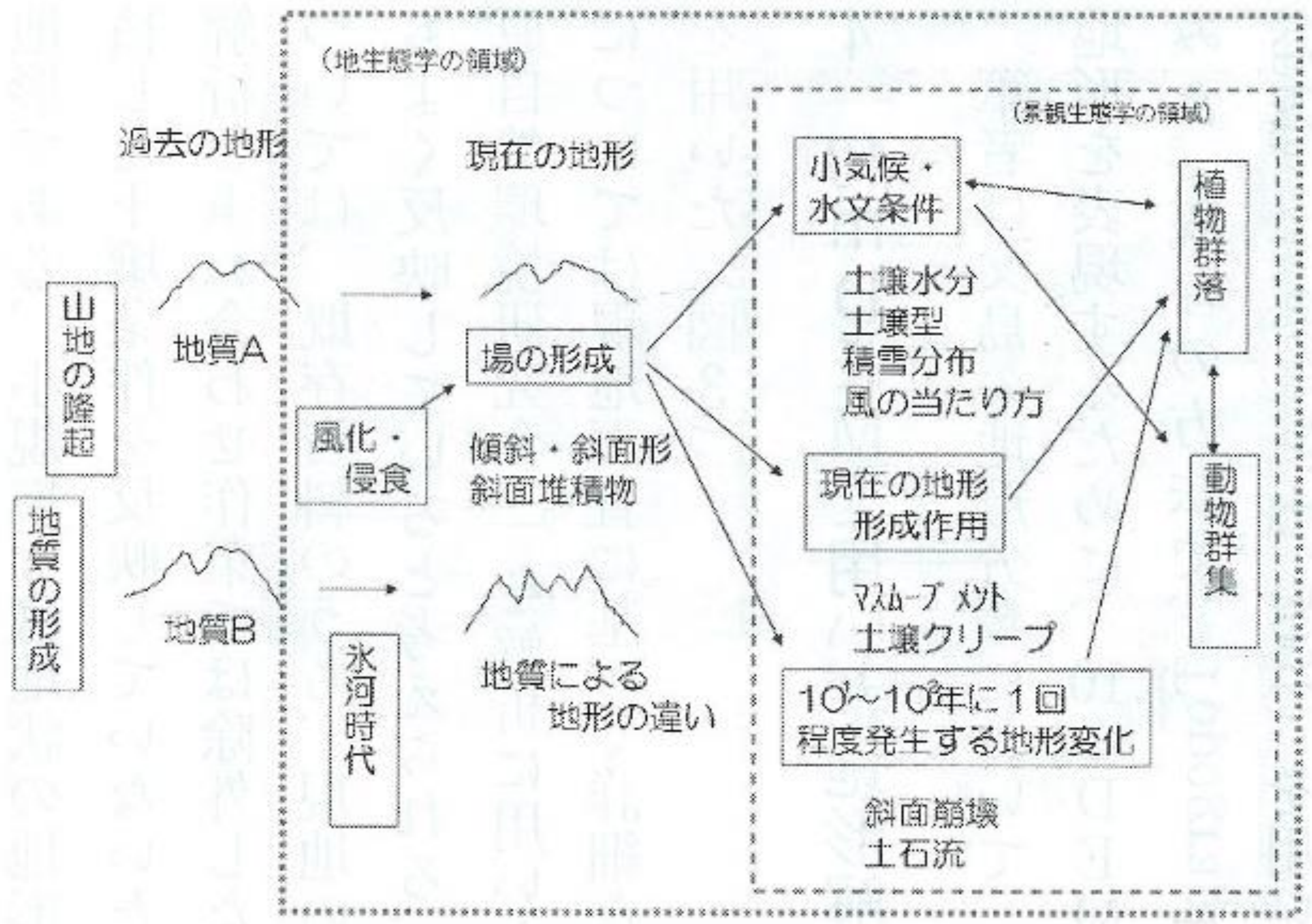


図１　地生態学の考え方.
小泉（2002）に筆者加筆.

然保護協会
SERVATION SOCIETY OF JAPAN

3.国立・国定公園の保護の現状

表1-8 日本の保護地域全体の面積及び国土比率

No	種類	箇所数	陸域のみ(km²)	国土比率(%)
1	自然公園	401	53,902.79	14.46
	国立公園	30	21,029.42	5.64
	★特保+1特		5,311.25	1.42
	国定公園	56	13,498.15	3.62
	★特保+1特		2,366.22	0.63
	都道府県立自然公園	315	19,375.21	5.20
2	自然環境保全地域	556	1,045.19	0.28
	★原生自然環境保全地域	5	56.02	0.02
	★自然環境保全地域	10	217.73	0.07
	都道府県自然環境保全地域	541	771.44	0.21
3	保護林制度	867	12,664.67	2.09
	保護林	843	7,564.67	2.03
	★森林生態系保護地域	29	4,924.67	1.32
	緑の回廊	24	5,100.00	1.37
4	鳥獣保護区	3,841	34,902.64	9.36
	国指定鳥獣保護区	82	4,656.82	1.25
	★特別保護地区	66	1,331.87	0.36
	都道府県指定鳥獣保護区	3,759	30,245.82	8.11
	★特別保護地区	552	1,548.35	0.42
5	★生息地等保護区	9	8.75	0.00
6	★天然保護区域	23	901.61	0.24
7	★世界自然遺産	4	828.14	0.22
8	★生物圏保存地域	5	1,262.85	0.34
9	★ラムサール条約	46	1,256.50	0.34
	1~9までの★の合計	832	20,013.96	5.37
	1~9までの重複を排除した★の合計		13,320.07	3.57
	1~9までの合計	5,835	99,033.14	26.56
	1~9までの重複を排除した合計		72,057.40	19.33
国土面積			372,828.90	

★は厳正に保護が求められる地区

注：森林生態系保護地域以外の保護林、および緑の回廊はGISデータがないため、林野庁公表のデータによる。
そのため、表中の面積集計には森林生態系保護地域のみを利用している。
すべての保護林と緑の回廊を含んだ1~9までの合計は106,773.14km²(28.64%)となる。

日本自然保護協会
THE NATURE CONSERVATION SOCIETY OF JAPAN

3.国立・国定公園の保護の現状

図3-2 各国立公園の植生自然度と地種区分の面積の割合

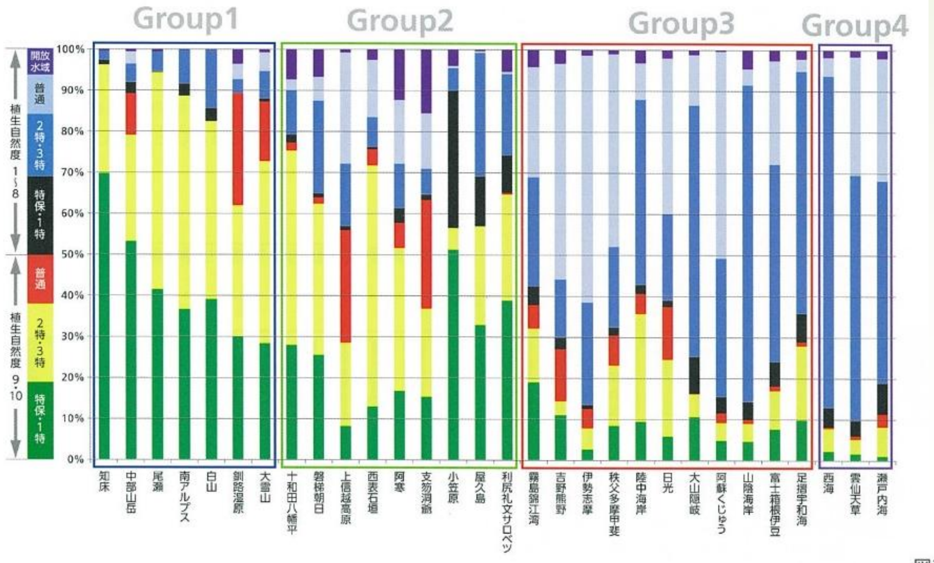
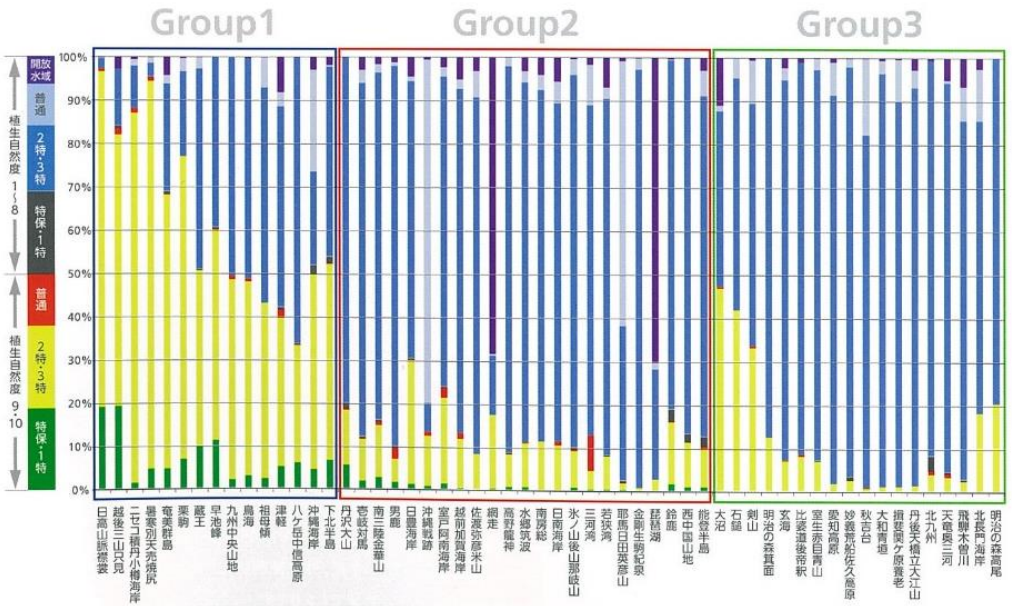


図3-4 各国定公園の植生自然度と地種区分の面積の割合



4.最後に

生物多様性の４つの危機
①開発や乱獲による種の減少や絶滅および
　生息・生育地の減少
②里地里山などの手入れ不足による自然の
　質の低下
③外来種による生態系のかく乱
④温暖化による地球環境の変化による危機

第４の危機に対する行為が、第１の危機になっては、本末転倒である。

ゆえに、これ以上の規制緩和はあり得ないし、許されるものではない。

日本自然保護協会
THE NATURE CONSERVATION SOCIETY OF JAPAN